

図1 年間建物火災件数、SP設置件数、使用件数、初期作動件数

消防法施行令規則（昭和三十六年四月一日自治省令第六号）

<http://law.e-gov.go.jp/htmldata/S36/S36F04301000006.html>

第十三条

(略)

3 令第十二条第二項第一号 の総務省令で定める部分は、次の各号に掲げる部分以外の部分とする。一 階段(令別表第一(二)項、(四)項及び(十六の二)項に掲げる防火対象物並びに同表(十六)項イに掲げる防火対象物のうち同表(二)項及び(四)項に掲げる防火対象物の用途に供される部分に設けられるものにあつては、建築基準法施行令第二百二十三条 に規定する避難階段又は特別避難階段(第二十六条において「避難階段又は特別避難階段」という。)に限る。)、浴室、便所その他これらに類する場所

二 通信機器室、電子計算機器室、電子顕微鏡室その他これらに類する室

三 エレベーターの機械室、機械換気設備の機械室その他これらに類する室

四 発電機、変圧器その他これらに類する電気設備が設置されている場所

五 エレベーターの昇降路、リネンシュート、パイプダクトその他これらに類する部分

六 直接外気に開放されている廊下その他外部の気流が流通する場所

七 手術室、分娩室、内視鏡検査室、人工血液透析室、麻酔室、重症患者集中治療看護室その他これらに類する室

八 レントゲン室等放射線源を使用し、貯蔵し、又は廃棄する室

(略)

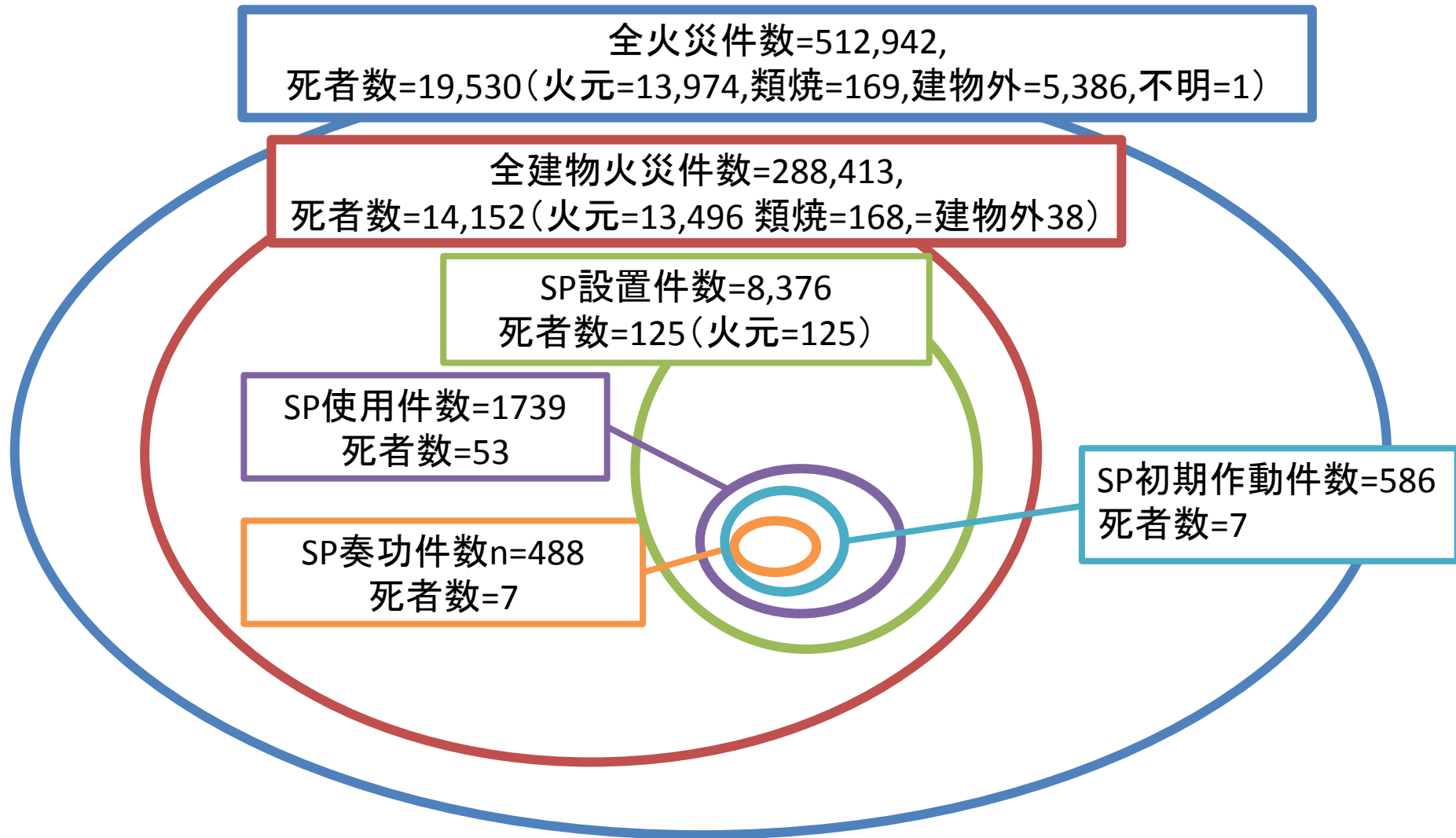


図2 全火災件数—死者数(30日死者を含む)(2001-2009)

火元＝火元建物、類焼＝火元建物以外の建物、建物外＝建物火災以外

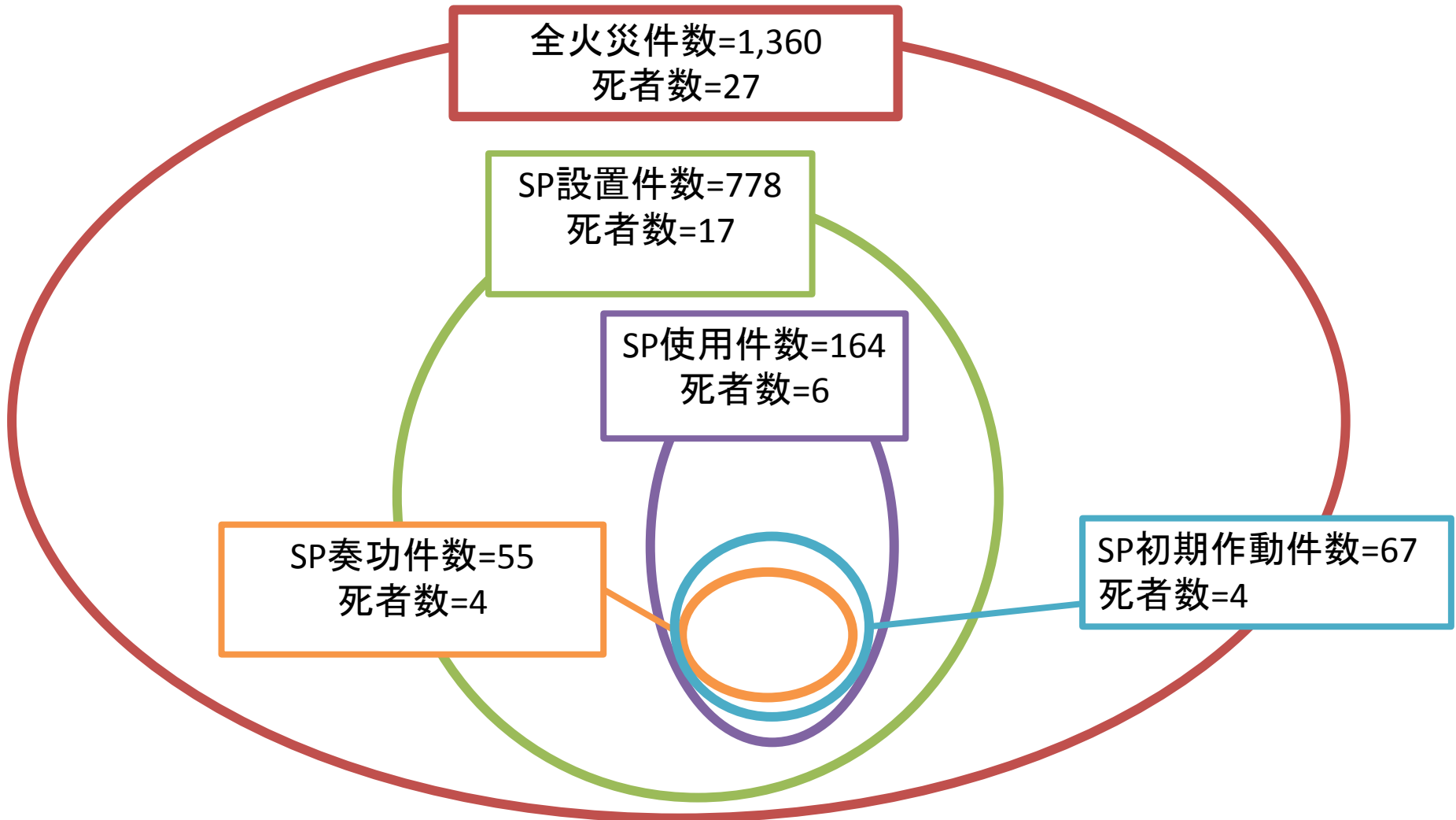


図3 (6) イ病院・診療所火災件数—死者数(30日死者を含む)(2001-2009)

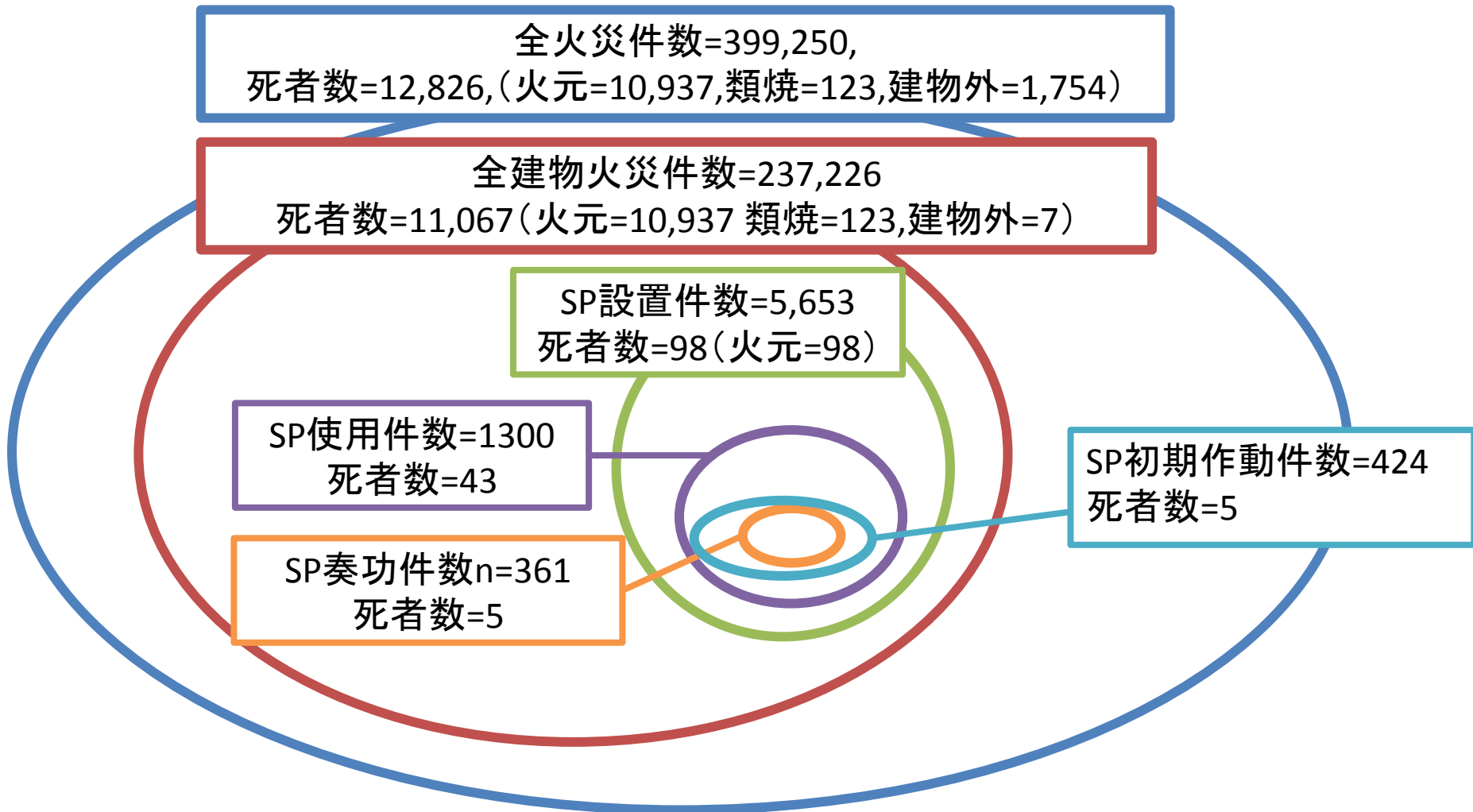


図4 全火災件数—死者数(30日死者を含む・放火・放火の疑いを除く)(2001-2009)

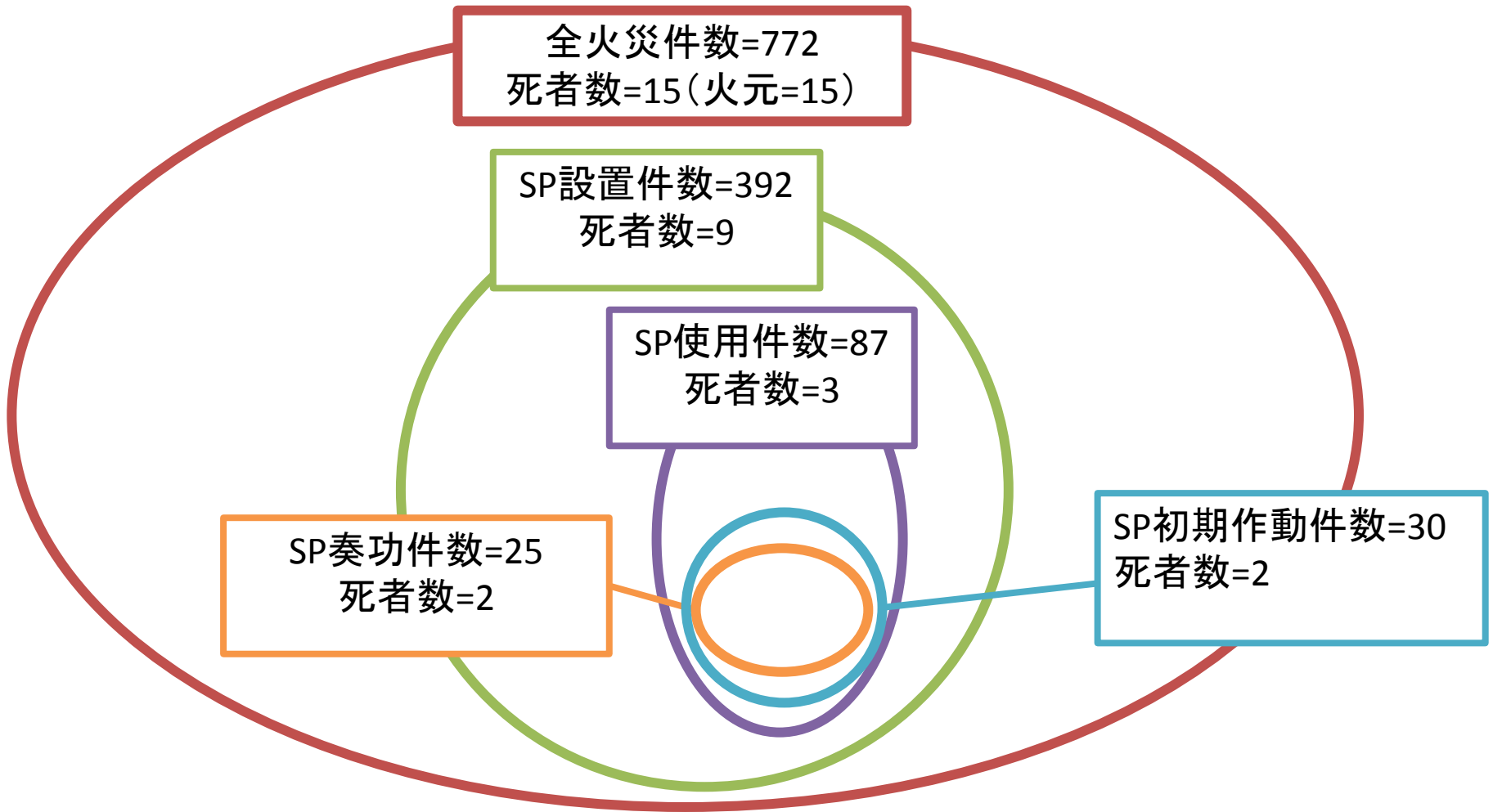


図5 (6)イ病院・診療所火災件数—死者数(30日死者を含む・放火・放火の疑いを除く)
(2001-2009)

表1 火災報告 出火箇所分類のうち、医療関係

大分類	小分類	番号	説明事項
医療 関係	診療室	1810	診察室
	手術室	1820	手術室、技工室、医療室
	レントゲン等検査室	1830	レントゲン等検査室
	薬局室	1840	(主に、病院内にある薬局室をいう。)
	リハビリテーション、 保養室	1850	リハビリテーション、保養室
	病室	1860	病室

表2 図のSPが設置された建物○のうちSP作動の無かった○
ケース

	小分類 番号	放火・放火の 疑い含む(図3)	放火・放火の 疑い除く(図5)
診療室	1810	6	4
手術室	1820	8	7
レントゲン等検査室	1830	12	9
薬局室	1840	5	5
リハビリテーション、 保養室	1850	19	9
病室	1860	215	112
その他		349	159
計		614	305

総務省消防庁 火災報告(2001-2009)

放火・放火の疑いを含む		全建物火災	SP設置	SP使用	SP初期作動	SP奏功					
全建物火災	火災件数(件)	288,413	8,377	1,739	566	473					
	平均焼損面積(m ²)	45.74	14.52	38.23	1.05	0.30					
	最大焼損面積(m ²)	39,531	22,778	22,778	162	30					
	焼損面積0m ² 件数(件)	153,410	7,351	1,308	493	413					
病院・診療所又は助産所 (用途区分(6)イ)	出火箇所(件)	火災件数(件)	1,360	778	164	67	55				
		平均焼損面積(m ²)	5.20	0.40	0.62	0.18	0.15				
		最大焼損面積(m ²)	768	58	17	6	6				
		焼損面積0m ² 件数(件)	1,203	737	146	63	52				
	診察室(1810)	42	8	2	1	1					
	手術室(1820)	24	10	2	0	0					
	レントゲン等検査室(1830)	24	13	1	0	0					
	薬局室(1840)	7	5	0	0	0					
	リハビリテーション、 保養室(1850)	38	24	5	1	1					
	病室(1860)	424	288	73	39	32					
	出火箇所:医療関係 除く1位	1220 (便所・ トイレット)	166	1220	134	1220	16	2020	5	1650	3
	2位	1130 (廊下)	71	1130	43	2020	9	1650	4	2020	3
	3位	2020 (休憩室)	61	2020	31	1650 (一般倉庫)	8	1130	3	1010 (居室)	2
										1130	

総務省消防庁 火災報告(2001-2009)

放火・放火の疑いを除く		全建物火災	SP設置		SP使用		SP初期作動		SP奏功		
全建物火災	火災件数(件)	237,226	5,653		1,300		424		361		
	平均焼損面積(m ²)	49.47	19.60		48.66		1.13		0.24		
	最大焼損面積(m ²)	39,581	22,778		22,778		162		8		
	焼損面積0m ² 件数(件)	120,427	4,820		945		369		318		
病院・診療所又は助産所 (用途区分：6イ)	出火箇所(件)	火災件数(件)	772	392		87		30		25	
		平均焼損面積(m ²)	8.14	0.50		0.85		0.37		0.28	
		最大焼損面積(m ²)	768	58		12		6		6	
		焼損面積0m ² 件数(件)	656	364		73		27		23	
	診察室(1810)	36	5		2		1		1		
	手術室(1820)	22	9		2		0		0		
	レントゲン等検査室(1830)	21	10		1		0		0		
	薬局室(1840)	6	5		0		0		0		
	リハビリテーション、 保養室(1850)	21	11		2		1		1		
	病室(1860)	208	143		31		13		11		
	1位	2020 (休憩室)	46	1220	26	1220	8	2020	5	2020	3
	2位	1220 (便所・ トイレット)	33	2020	24	2020	6	1320	2	1320	2
	3位	1130 (廊下)	30	1130 1460 (機械室)	17	1320 (調理室)	4	1910 (個室的な 事務室)	2		